

前回4月28日の例会記録

出席の状況

会員数 56名(内出席免除 3名) 出席者数 38名 欠席者数 18名

出席率 69.09% 前々回訂正 81.82%

欠席者 相原, 藤岡, 福元, 原, 原田, 樋口, 位田, 加戸, 笠原, 木本, 小橋, 児島, 小松原, 永見, 大賀, 竹本, 氏房, (平野)

S.A.A.



丹治会員

菅波先生、良い話を期待しています。



岩本会員

ご高名なAMDA代表菅波先生をお迎えして国際協力のお話しをお聞きする機会を得ました。お忙しい中をご来会いただきました。先生に感謝申し上げます。



平松会員

AMDA代表の菅波茂様には、長年にわたりご指導をいただきまして、心から感謝申し上げます。



入江会員

本日の新会員歓迎会、所用のため欠席致します。鴨井会員、小菅会員、皆様の接客、よろしく願い致します。



堀川会員

・今月、孫が2人生まれ合計4人になりました。
・所用のため早退します。



山田会員

先日は誕生日のお花をいただきありがとうございました。おかげさまで家庭が明るくなりました。



小菅会員

結婚記念日の花束ありがとうございました。今年で16回目ですが、とりあえず20回目指して自己修練にはげみたいと思います。

以上,7件 23,000円(累計 949,000円)

会長報告

今日はゴールデンウィーク真中にもかかわらず、たくさんの会員の皆さんの出席があり喜んでいます。広島カープもいよいよ優勝が近いとのことですので、明日にでも甲子園に応援に行ってみようと思っています。今日は卓話にAMDAの菅波先生をお招きしています。先生は国際奉仕活動に取り組んでおられ、特に医療奉仕については知らない方はいないと思います。国際ロータリーのグローバル補助金を使った奉仕活動を行う計画を立てるに当たり、先生のお話は大変役に立つと思いますので、しっかり聞いてください。



会長 横山 俊彦

幹事報告

1. 15月のロータリーレートは、1ドル=102円です。
2. クラブ協議会後期日程が6月2日となりましたので理事・役員・入会3年未満の方はご予約をお願い致します。
3. 丸の内RCとの合同IDMを5月28日に「はまゆう」で行いますので是非ご参加ください。

幹事 山田 喜広



「相互扶助のパートナーシップにもとづく国際医療協力」

AMDAグループ代表 菅波 茂 様



AMDAは1984年に設立。世界に30ヶ国の支部のある国連経済社会理事会から総合協議資格を認められた団体です。56ヶ国で160件以上の緊急人道支援や社会開発を実施してきました。スローガンは「救える命があればどこまでも」ですが、基本は「誰でも他人の役に立ちたい気持ちがある」。同時に、「援助を受ける側にもプライドがある」です。これを解決するコンセプトが相互扶助です。「今日、あなたが困っているから助けに来ました。明日、私が困ったら助けに来てください」です。自分の所属する集団や共同体を超えて助け合うことが「開かれた相互扶助」です。一方的に援助をする人間関係はスポンサーシップです。最も危険な人間関係です。苦労を共にする人間関係がパートナーシップです。苦労を解決する過程で尊敬と信頼の人間関係が形成されます。

パートナーシップにもとづくアジア各国の医療協力に関しては下記の方法があります。

1) 医療機器を提供して共に医療を必要とする人たちに貢献する。

アジア各国には十分な医療機器がない。あっても故障している。医学を学んでも医療機器なしでは的確な検査や治療が実施できません。

2) 医療技術を伝えて共に医療を必要とする人たちに貢献する。

先進技術はどんどん進歩している。それにより治療期間の短縮や医療コストが安くなっています。

3) 災害発生時に被災地の医療スタッフと共に被災者に貢献する。

災害時には大量の被災者と少数の医療スタッフが現実である。多国籍医師団を編成して被災者の治療に当たります。

4) 貧困や交通のアクセスの不便さのために医療を受けられない人たちがたくさんいる。現地の団体と医療キャンプを実施すると喜ばれます。

5) 平均寿命世界一の日本モデルの保健医療システムを紹介する。2014年3月にハーバード大学公衆衛生大学院の23名が岡山で相互扶助にもとづく日本モデルを視察研修しました。大変好評でした。

6) プライマリヘルスケアの三原則である「住民参加」、「命を守る」そして「経済社会的要因の改善」を実施する。経済社会的要因である小規模融資と健康保険の組み合わせは2002年の世界銀行の貧困対策コンペのファイナル12に選ばれました。

上記以外にも多くの医療支援のやり方はあると思います。

なお、東アジア、東南アジアそして南西アジアにはAMDAの支部や姉妹団体の医療ネットワークがあります。ロータリクラブの方々が現地のロータリクラブの方々と医療協力を実施される時にAMDAがお役にたつことができれば望外の喜びです。



5月お祝い行事

ROTARY AT WORK

岡山・福島ジュニアサッカー交流大会 (岡山北西RC)

地区補助金事業で、福島県からジュニアサッカークラブの2チーム(小学3〜6年生計25人)を招き、岡山県内の6チームと「岡山・福島ジュニアサッカー交流大会」を開催。新しい人工芝グラウンドで思い切り試合を楽しみ、レクリエーションなどでも交流を深めた。福島の2チームは3位入賞、グッドマナー賞受賞と健闘。初日は瀬戸大橋の観光なども行い、瀬戸内海の砂浜で、冬の冷たい海にもかかわらず水遊びに興じる姿に、福島第一原発事故の影響で、普通に自然の中で遊べなくなっている状況を実感した。

(12月21〜23日 第2690地区 岡山県)



昨年末、地区補助金事業にて行いました、「岡山・福島ジュニアサッカー交流大会」の記事が「ロータリーの友6月号」に掲載されます。

例会情報

本日のメニュー (5月12日 (ミリオン和食))

麺物 天婦羅蕎麦一味餡仕立て (日本蕎麦 山菜 きざみ 椎茸 滑子 若芽 大根卸し 蒲鉾 針葱)
別盛天婦羅 (海老 卷穴子 茄子 蓮根 獅子唐)
御飯 岡山県産こしひかり
香物 (三種)

次回のメニュー (5月19日)

あわびのパプール 山椒風味のソースで
マッシュルームのスープ
サーモンのポワレ カンキツソース
デザート
コーヒー
パンとバター